

令和5年度 美術科

| | | | | | | | |
|-------|----------------|----|------|-----|-----|----|-----|
| 教科 | 芸術 | 科目 | 美術 I | 単位数 | 2単位 | 年次 | 1年次 |
| 使用教科書 | 「美術1」 (光村図書出版) | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

表現形式の特性を生かして形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練る「絵画・彫刻」、表現形式の特性、形や色彩などの造形要素の働きを考え、創造的な表現の構想を練る「デザイン」、美術作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、理解を深める「鑑賞」の分野について学習します。

2 学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広くかかわる資質・能力を育む。

3 評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|-----------------------|---|---|--------------------------------------|
| 観 点 の 趣 旨 | 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。 | 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 | 美術や美術文化と豊かに関わり主体的に美術の諸活動に取り組もうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学 期 | 単 元 名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|--------|-------------|------|-------------|------|------|------|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| | | | | | | |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | | | |
|-----|-----------------|---|--|---------------------------|---|---|
| 1学期 | 美術の授業について | <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション <p>教科書その他の資料、生徒過去作品等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術 I」の学習イメージを持つ。</p> | <p>a: 美術の多様な表現に理解を深めている。</p> <p>b: 自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。</p> <p>c: 美術のこれからの学習に主体的に関わろうと意欲を高めている。</p> | ワークシート | ワークシート | ワークシート 学習活動の様子 |
| | 迷路パネルの壁掛けを作ろう | <p>【デザイン】【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去作品の鑑賞 <p>各種特徴的な発想、デザインの作品を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデアスケッチ <p>与えられた条件の中で独創性のあるテーマを決め、それに沿ったデザインを各自考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制作 <p>2×8mm角ヒノキ棒、ベニヤ合板、アクリル板の加工を行い、アクリル絵の具による着色により作品を仕上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体) | <p>a: ヒノキ棒の加工を巧みにを行い、デザインの目的、機能、美しさなどを考え、表現方法を創意工夫して表している。</p> <p>b: 表現形式の特性、形や色彩などの造形要素の働きを考え、創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>c: 美術や美術文化と豊かに関わり主体的に美術の諸活動に取り組もうとしている。</p> | <p>アイデアスケッチ</p> <p>作品</p> | <p>アイデアスケッチ</p> <p>作品</p> <p>鑑賞活動の様子や発言内容</p> <p>鑑賞ワークシート</p> | <p>ワークシート</p> <p>制作の様子</p> |
| 2学期 | 立体的なトリックアートを作ろう | <p>【絵画・彫刻】【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の鑑賞 <p>錯覚や視覚のトリックを利用した作品として、教科書やその他の資料、過去作品を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデアスケッチ <p>各自に様々な建物の資料(デジタル画像も含む)を集め、発想を練る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制作 <p>視点を変えることによって絵が変わって見える、立体的な作品の制作を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体) | <p>a: 目的、美しさなどを考え、巧みに描画、着彩し、創造的な表現方法を工夫して表している。</p> <p>b: 表現形式の特性、形や色彩などの造形要素の働きを考え、創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>c: 美術や美術文化と豊かに関わり主体的に美術の諸活動に取り組もうとしている。</p> | <p>アイデアスケッチ</p> <p>作品</p> | <p>アイデアスケッチ</p> <p>作品</p> <p>鑑賞活動の様子や発言内容</p> <p>鑑賞ワークシート</p> | <p>ワークシート</p> <p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p> |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | | | |
|------------|-----------------|---|---|--|--|---|
| | <p>缶バッジを作ろう</p> | <p>【デザイン】【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料の鑑賞 実際の市販製品やインターネットや書籍に載っている写真他、缶バッジの様々な資料を鑑賞し、目的を持ったデザインを理解する。 アイデアスケッチ どういった設定でどんな目的で使うものとするのかを決めたうえで、使う文字やイラスト等を考え全体のイメージを工夫する。 制作 色鉛筆、水性ペン、カラーインク等で原画を描き、缶バッジメーカーを使って仕上げる。 相互鑑賞・プレゼンテーション(全体) | <p>a: 用具（缶バッジメーカー）の使用特性や機能などを理解し、技能を身に付け、意図に応じた効果的な表現方法を工夫して表している。</p> <p>b: 缶バッジの特性を踏まえ感性や想像力を働かせ、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>c: 美術や美術文化と豊かに関わり主体的に美術の諸活動に取り組もうとしている。</p> | <p>アイデアスケッチ</p> <p>作品</p> | <p>アイデアスケッチ</p> <p>作品</p> <p>鑑賞ワークシート</p> | <p>ワークシート</p> <p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p> |
| <p>3学期</p> | <p>人物を描こう</p> | <p>【絵画・彫刻】【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去作品の鑑賞 明度分解、グラデーション技法を使った過去作品を鑑賞する。 制作 作品の基となる写真資料を各自で用意し、与えられた条件で明度分解して、アクリル絵の具で着彩する。立体感のある個性的な作品の制作を行う。 相互鑑賞・プレゼンテーション(1年間の美術のまとめを兼ねる。) | <p>a: 目的、機能、美しさなどを考え、グラデーションの技法をうまく使い、創造的な表現方法を工夫して表している。</p> <p>b: 表現形式の特性、形や色彩などの造形要素の働きを考え、表現の構想を練っている。</p> <p>c: 美術や美術文化と豊かに関わり主体的に美術の諸活動に取り組もうとしている。</p> | <p>明度別に分解した下絵(トレーシングペーパー</p> <p>作品</p> | <p>明度別に分解した下絵(トレーシングペーパー</p> <p>作品</p> <p>鑑賞活動の様子や発言内容</p> <p>鑑賞ワークシート</p> | <p>ワークシート</p> <p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p> |